

## お宝 No.22 ソガマの褶曲 (東通村)



2020年7月9日撮影

### 大地のうねりを感じよう！

東通村尻労(しつかり)のソガマでは、褶曲(しゅうきょく)が見られます。褶曲とは、地層が完全に固まる前に左右から力が加わって、波打ったように曲がることです。

「ソガマ」という地名は、かつて海水から塩を取りだしていた「塩釜」が由来です。

### ソガマの褶曲(しゅうきょく)の情報

- 所在地 青森県下北郡東通村
- 交通 JR下北駅から車で45分
- 注意 ソガマの浜では、時期によってはコンブを干していることもあります。漁港利用者の迷惑にならないよう見学してください。  
尻労集落は道が狭い場所もあります。運転には十分ご注意ください。

### お知らせ

### ガイド研修実施中！

下北ジオパークガイドの会では、今後(一社)しもきたTABIあしすとで販売を予定しているジオパーク常設ツアーに向けた研修を行っています。

実際に現地に行き、少人数で実践型の研修をするほか、ジオパークガイドの基礎となる地学に関する研修も座学で行いました。





## 「薬研の森でガイドを行いました」

6/17、青森県立むつ高等技術専門校を中心とする、ものづくりでまちづくり実行委員会が主催した薬研活性化策を考えるフィールドワークで、下北ジオパークガイドとジオパーク推進員がガイドを行いました。

ものづくりでまちづくり実行委員会では、ものづくりを通してジオパーク活動を後押しする下北ジオパーク応援プロジェクト事業を行っています。今年度は薬研エリアをフィールドに活動を行います。

当日は、奥薬研で進められているヘルスツーリズムを体験しながら、薬研の魅力であるヒバの実験林や薬研の成り立ちなどを説明しました。むつ高等技術専門校の訓練生からは、コース内に休憩場所が少ないことから、ベンチの設置などの意見が出ました。

薬研にどんな魅力が加わるのか、今から楽しみです。



## 「目指せ！観光甲子園出場！」

7/1、石川推進員が大湊高校の2年生に向けて出前講座を行いました。大湊高校2年次の「総合的な探求の時間」では、「環境（海洋ゴミ）」「歴史」「観光」など5つのテーマを設定して、5～6名の少人数の班で探求学習を行っています。「観光」分野の研究班は「観光甲子園2020」へ参加するため、下北ジオパークのコンテンツを活用した動画づくりを進めていくこととなります。

当日は、「下北ジオパークの魅力と観光への活かし方」についての講演とワークショップを行ない、動画づくりの方針を話し合いました。

観光甲子園出場を目指す！ということで、宮下市長も参加し、生徒達へ激励の言葉をかけました。

生徒たちも参加に向けて真剣な様子で話を聞き、ワークショップでも活発に意見を出し合っていました。

※十分な座席間隔と換気に気をつけ、マスク着用で講座を行っています。

## 編集後記

青森市出身の私にとって、青森ねぶたは「じゃわめぐ」祭り。みなさんにも、わくわくして心が踊る祭りがあるのではないのでしょうか？新型コロナウイルス感染症の影響で、各地の夏祭りが中止となっている今。そんな中、なんと、「#オンライン青森夏まつり」という、県内の祭り・観光などをZoomを使って体験するオンラインイベントが開催されるそうです！青森県に住んでいても、なかなか県内のすべての祭りには行けないものです。この機会に各地の祭りや文化に触れてみてはいかがでしょうか？

【発行元・お問い合わせ】

下北ジオパーク推進協議会 事務局

☎0175-22-1111 (むつ市ジオパーク推進課内)



公式 HP



facebook

下北ジオパーク

検索